

講演会

時代を読む

～どうなる日本の政治・経済～2014年のシナリオ～

講師 ジャーナリスト

田原総一郎氏

表彰式

税に関する 絵はがきコンクール

日時 平成25年 **11月27日(水)**

入場:14:30~ 開演:15:30

会場 **杜のホールはしもと**

入場無料:入場には入場券が必要です。

相模原法人会 会員大会2013

2012 年末にはじまった第2次安倍内閣による、長引くデフレ・円高から脱却すべく、いわゆるアベノミクスの三本の矢により、円安株価上昇と、緊縮財政下の再配分を重視した民主党の政策から一転、産業界には期待が高まっていますが、ばらまきによる「財政出動」や「金融緩和」は一時的なカンフル剤に過ぎず、借金増による財政規律の崩壊も心配されています。

政治によって大きく左右される経済ですが、TPP への参加によっては輸出産業にとって追い風となり、雇用拡大・所得増加による消費拡大、インフレ率 2% へ向けての物価上昇、内需産業の利益増加と本格的な景気回復が期待されており、消費増税を前にした我々は、今後の経済政策の動向について大変注目しています。

政治の力が経済に与える影響は大きく、指導者によってその国が左右されます。このことは、会員企業の経営戦略においても同様で、時代を読み、その流れにうまく乗ることが必要です。状況を分析するだけでなく本質的問題に触れる内容の講演会です。

プログラム予定 ※途中休憩を含みます。

7F ホール 内	あいさつ	15:30~15:40
	講演会	15:40~17:10
	税に関する絵はがきコンクール 表彰式	17:15~17:45

7F ホール 外	税に関する絵はがきコンクール 応募作品の掲示
----------------	---------------------------

■入場ご希望の方は…

申し込み用紙にご記入の上、受付期間内に事務局までFAXでお申込み下さい。

FAX / 042-753-3273

お問い合わせ事務局 TEL: 042-755-3027

申込受付期間: **9月1日~11月18日**

定員525名を越えた場合は抽選になります。発表は入場券の発送をもって代えさせていただきます。



講演会 講師
田原総一郎
ジャーナリスト Profile

1934年滋賀県彦根市生まれ 早稲田大学文学部卒業。岩波映画製作所 テレビ東京を経て、'77年フリーに。現在は政治・経済・メディア・コンピューター等、時代の最先端の問題をとらえ、活字と放送の両メディアにわたり精力的な評論活動を続けている。テレビ朝日系で '87年より『朝まで生テレビ』（毎月最終金曜PM25:20～28:20）、'89年より2010年3月まで『サンデープロジェクト』に出演。テレビジャーナリズムの新しい地平を拓いたとして、'98年ギャラクシー 35周年記念賞（城戸賞）を受賞した。2010年4月よりBS朝日にて『激論！クロスファイア』（毎週土曜AM10:00～11:00）開始。'02年4月より母校・早稲田大学で『大隈塾』を開講、未来のリーダーを育てるべく、学生たちの指導にあたっている。'05年4月より早稲田大学特命教授。

著 書 『原子力戦争』『ドキュメント東京電力』『電通』『日本の官僚』『顔のない顔～政治劇の真実』『日本の戦争～なぜ、戦いに踏み切ったか？』（小学館）『面白く読む日本史』（青春出版社）『日本の政治～田中角栄・角栄以後』（講談社）『日本の戦後 上～私たちは間違っていたか』（講談社）『日本の戦後 下～定年を迎えた戦後民主主義』（講談社）『テレビと権力』（講談社）『正義の翼 リクルート事件と自民党20年目の真実』（小学館）『再生日本』（講談社）『第三次世界大戦 石・左巻』（佐藤優 共著 アスコム）『朝野自派の裏のウラ』（朝日新聞出版）『日本政治の正体』（朝日新聞出版）『今だから言える日本政治の「タブー」』（扶桑社）『Twitterの神々』（講談社）『なぜ日本は「大東亜戦争」を戦ったのか～アジア主義の夢と挫折～』（PHP研究所）『誰もが書かなかった日本の戦争』（ポプラ社）『日本人のための新「幸福論」～「失敗しない人」は通用しない！』（佐藤優 宮崎学 共著 三笠書房）『人を驚かす新しいリーダーの条件』（PHP研究所）ほか多数。

新 刊 『原の上を走れ 田原総一郎自伝』（講談社）

テレビ BS朝日『激論！クロスファイア』（毎週土曜 午前10時～）※月4回
テレビ朝日『朝まで生テレビ』（毎月最終金曜日 深夜1時20分～）

ラジオ 文化放送『田原総一郎FM!』
全国JFN系列『田原総一郎のタブーに挑戦!』（毎週金曜 午前5時30分～）
ポッドキャストでも配信 http://www2.jfn.co.jp/owj/fr/index.php

連 載 週刊朝日（朝日新聞出版社）『田原総一郎のギョウ堂』
VOICE (PHP) 『「ハブ」を知らない世代の幸福論』
週刊読者人（読者人）『裏の取材ノート』
ポパバ（マガジンハウス）『好奇心のゆくえ』
中央公論（中央公論新社）『日本人にとって天皇とは何か』
リベラルタイム（リベラルタイム出版社）

Web 連載 日経BPネット コラム『政府界こぼれ話』http://www.nikkeibp.co.jp/
現代ビジネス 『田原総一郎のニッポン大改革』http://gendaijsmedia.jp/category/taha

三笠書房 田原総一郎の仕事に活かす読書 http://www.mikasashobo.co.jp/column/tahara/20110615.html
映 画 『あらかじめ失われた恋人たち』（'71年）監督

2013年5月14日現在

■ プログラム予定

入 場 14:30～ ※内容は予告なく変更する場合がございます。

7F ホール外
税に関する絵はがきコンクール
応募作品の掲示

7F ホール内
あいさつ 15:30～15:40
講 演 会 15:40～17:10
時代を読む
どうなる日本の政治・経済～2014年のシナリオ～
講師：ジャーナリスト 田原総一郎 氏
税に関する絵はがき
コンクール表彰式 17:15～17:45
※途中休憩を含みます。

交流会 法人会会員のみ / 18:15～20:00 定 員 / 150人
会 場 / セレス相模原（緑区橋本3-26-2） 会 費 / ¥2,000

交流会のお申し込みは…

申込用紙にご記入の上、受付期間内に事務局までFAXでお申込ください。
会場入場券と交流会参加者の方には会費ご請求書を送付いたします。

FAX / 042-753-3273

申込受付期間：9月1日～11月18日

入場ご希望の方は…

申込み用紙にご記入の上、受付期間内に事務局までFAXでお申込下さい。

■主催 / 公益社団法人相模原法人会

■後援 / 相模原市 / 相模原税務署管内納税貯蓄組合連合会

一般社団法人相模原青色申告会 / 相模原間税会 / 酒類業相模原懇話会

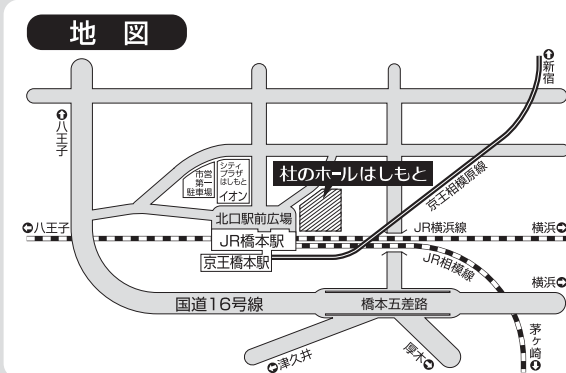
東京地方税理士会相模原支部 / 相模原商工会議所 / 城山商工会

津久井商工会 / 相模湖商工会 / 藤野商工会 / 公益社団法人相模原青年会議所

公益社団法人津久井青年会議所 / 相模原自治会連合会

FAX 042-753-3273 申込受付期間：9月1日～11月18日
お問い合わせ 事務局 TEL. 042-755-3027

定員525名を超えた場合は抽選になります。発表は入場券の発送をもって代えさせていただきます。



アクセス

杜のホールはしもと

〒252-0143 神奈川県相模原市緑区橋本3-28-1 ミウィ橋本

●公共交通機関

JR横浜線・相模線、京王相模原線橋本駅
下車北口出てすぐ右「ミウィ橋本」7階

●自動車

〈横浜方面から〉
[国道16号]橋本五差路を橋本駅方面に右折。JR横浜線の立体交差をくぐり、「橋本三丁目」交差点を左折。

〈八王子方面から〉
[国道16号]八王子バイパスの終点「元橋本第1歩道橋」信号を橋本駅方面に左折。「橋本駅入口」交差点を右折。

参加申込書

公益社団法人相模原法人会事務局 行
FAX 042-753-3273

法人会会員と一般の方では記入欄が異なります。該当欄にもれなくはっきりとご記入ください。

不足の場合はコピーしてお使い下さい。

↓ 会員用 記入欄

法人名	住所	〒	TEL	
			FAX	
参加者	交流会	参加 不参加	参加者	交流会 不参加
参加者	交流会	参加 不参加	参加者	交流会 不参加

↓ 一般の方用 記入欄

お名前	フリガナ	ご住所	〒	TEL	
				FAX	
お名前	フリガナ	ご住所	〒	TEL	
				FAX	
お名前	フリガナ	ご住所	〒	TEL	
				FAX	

※個人情報の取り扱いについて

ご記入頂いた個人情報は、社団法人相模原法人会事業活動に関する情報提供と参加者募集のご案内、ご連絡にご利用させて頂く以外に利用したり第三者に提供することはありません。